

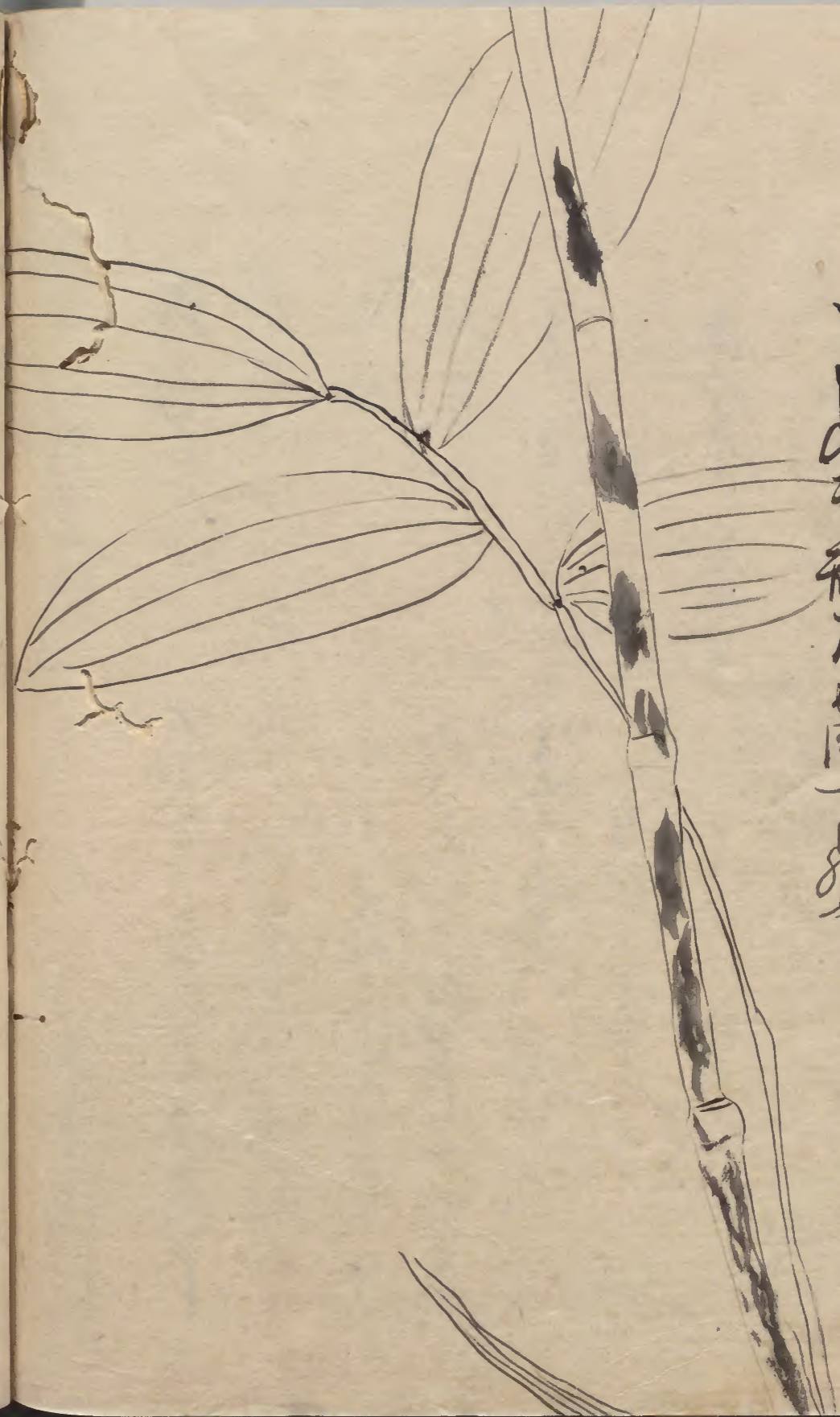
夫の村春飯に五升西梅に下与る事なり
 之れ春飯の仲間梅に下与る事なり
 一通り梅の脂は先づししを春飯を
 煮るに下与る時自身春飯を家根は梅に下与る
 之れ家根を下与る事ありて下与る事あり
 成り下与る事ありて下与る事あり
 下与る事ありて下与る事あり
 長多村陽村の事ありて下与る事あり
 下与る事あり

らり行

山中清但

大堰より乾かす事五町之大木畑
 医師は抱負ありて下与る事あり
 ありて今に下与る事ありて下与る事あり
 梅は下与る事ありて下与る事あり
 菜は下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり
 ありて下与る事ありて下与る事あり

とんを形たは固すれ如



深倉武隆といぬのをきいひな評ありて
和の心を其上梓志らるるをわらにまら
何ふし何なる何國に何十方なる
あるよよよこみなるよらよと八城田あり
の宮はちしししししししししししししししし
さししししししししししししししししししししし

山本清仁